

(別紙4(2))

事業所名 ピアッツァ桜台 グループホーム作成日: 平成 29 年 9 月 2 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて地域との交流を図っているが、地域との日常的な交流や高齢者の介護相談、独居老人の安否確認等、地域と協力しながら解決出来る取り組みを行っていく。	小学生の見学会や中学生の職場体験、ボランティアの受け入れを積極的に行い、介護の担い手を育成し、地域から頼りにされるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2		今後のグループホームの在り方について	2025年から高齢者が急速に減少する中で、グループホームが今後どのような立場で、介護事業を実施していくかを話し合い、中・長期計画を立てて、職員のモチベーションを維持できる取り組みをしていく。	在宅介護が増加する中で、グループホームが地域密着型事業所として、在宅ケアにどのように関わっていくのか、認知症介護の介護力を、地域にどのように貢献していくのかを、これからの課題として、職員全員で取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。